



「のぶすま」は高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。ご希望の方は窓口へお申し付けください。

### 高尾山4コマ漫画その12

#### 解説員アラツの挑戦!

方位磁石が止まらない!の巻

作・画:ばん



### ◆自然教室「地図の読み方」のご案内◆

ご好評いただいている当行事。今年度は、1日2回実施します。山歩きには必須の地図読み。屋外で実際に地図を使い、読み方を学びます。地図読みができようになると、自分の位置把握や、山座同定ができるようになります。山歩きの楽しみを、もっと増やしてみませんか?

#### ◇実施日:

12月13日(日) (雨天時中止、順延なし)

①午前10時~正午

②午後1時~午後3時 (①、②とも同一内容です)

#### ◇お申し込み期間:

11月1日~11月30日 (当日消印有効)

定員:各15名 (高校生以上対象、応募者多数の場合は抽選)

参加費:500円 (資料・郵送・保険代)

持参品:磁北線を自分で記入した地形図2枚、オリエンテーリング用コンパス。詳細は事前郵送物のご案内します。

※お申し込みは、往復はがきに、住所、電話番号、参加者全員の氏名、年齢、返信面の宛名、参加希望の時間帯を書いて、高尾ビジターセンターへ郵送して下さい。複数の行事にお申し込みの場合は、必ず、はがきを分けてご応募ください。なお、当落の返信は締切日以降となります。

### ◆スズメバチに気をつけて◆

高尾山には数種類のスズメバチの仲間が生息しています。スズメバチというと、夏の昆虫とイメージしがちですが、秋にも活発に活動しています。また、夏よりも秋のほうが個体数が増える傾向があります。

人間への悪影響といえば、毒針による刺傷が挙げられます。高尾山でもその危険性は皆無ではありません。予防対策をしっかり講じましょう。

※黒や紺色の服を避け、白色や明るめの服を着る

※香水や整髪料の使用を控える

※ジュースやアルコール飲料ではなく、水やお茶を用意する

※巣や群れている場所には絶対に近づかない

※近づいてきても振り払ったり、はいたりしない

いずれも、スズメバチを誘引・刺激させないための対策です。また、食べ物のおいに寄ってくることもあるので、食事の時も注意が必要で

### ◆編集後記

私たち人間が、木々から受ける恩恵は多岐におよびます。木材、燃料、食材、肥料といった、直接的なものもあれば、観賞、信仰、レクリエーションといった、精神的なものもあります。また、人間だけでなく、動物や鳥、昆虫たちにも生活の場を提供しています。

木の種類それぞれに名前がついていることや、特定の木に独自の名前がつけられていることなどを考えてみると、人間と木々が、いかに深く関わり、生活や文化を育んできたかということが垣間見えてくるように思います。

人間よりも遥かに長い時を刻んできた大きな木たちは、こうした人間の生活を、どのように見つめてきたのでしょうか。T.F

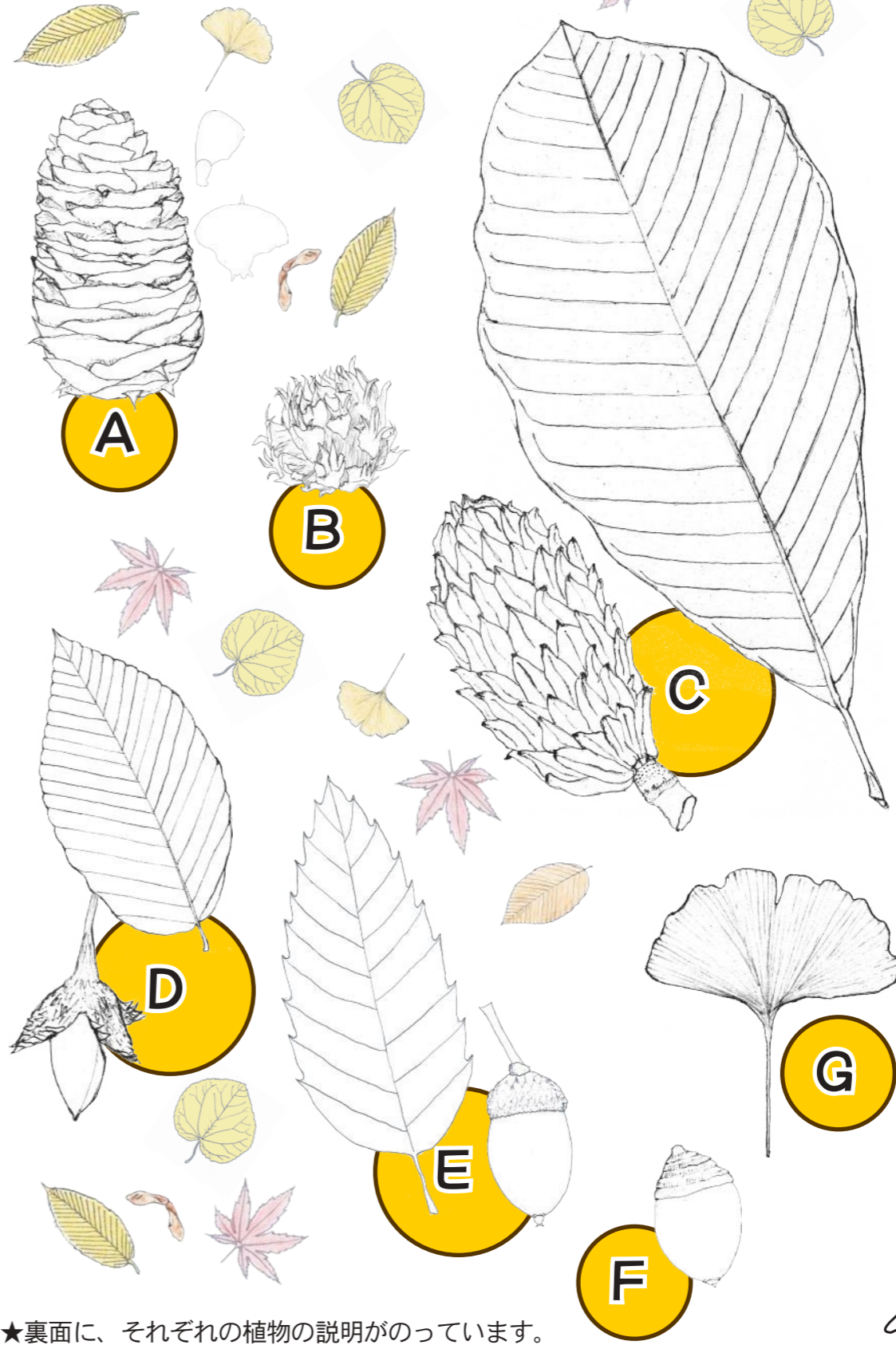
## 本日の葉っぱ、木の実はどんな色?

秋は木々が色づく季節。

木の葉や木の実に落ち葉。その表情は、まさに十人十色。

今日の色彩をちょっと記憶にとどめてみませんか?

色をぬってみよう!



★裏面に、それぞれの植物の説明がのっています。



# のぶすま

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター

2009年秋号

Vol. 20

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって、「のぶすま」とつけました。

### 季刊高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」

2009年秋号Vo. 20 2009年10月1日発行  
発行:東京都高尾ビジターセンター 自然解説員  
所在地:〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176  
電話:042-664-7872 FAX:042-662-9926  
ホームページアドレス:  
<http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>  
(カラー版「のぶすま」最新号を閲覧できます)

### ◆購読の方法

80円切手と封筒(※宛先に送付先の郵便番号・住所・氏名を必ず記載してください。)を送付希望分同封し、上記ビジターセンターまでご郵送下さい。

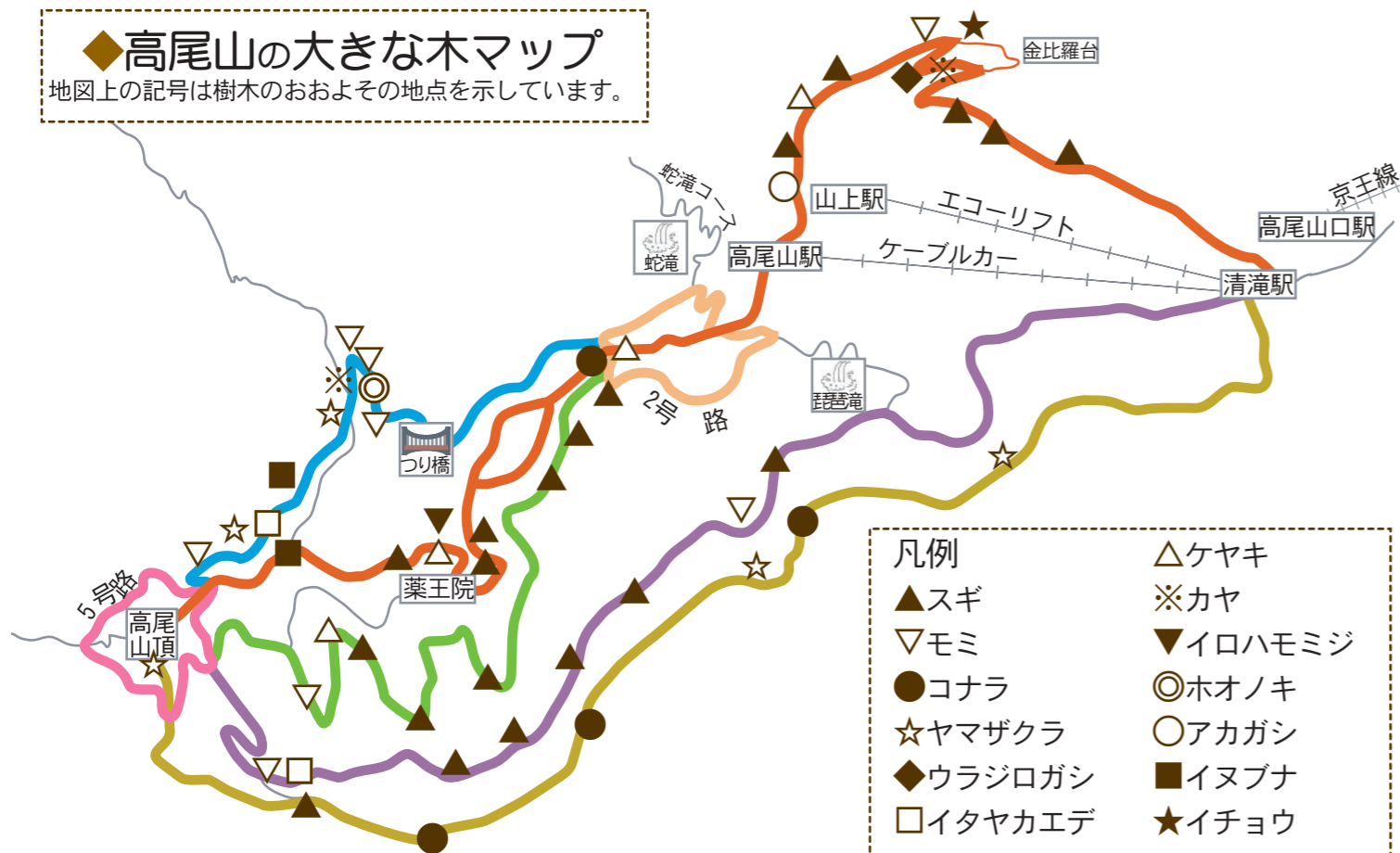


# 高尾山自然研究路情報

今回は「高尾山の大きな木」特集！研究路を歩いていると、道脇のところどころに大きな木を見つけることができます。一体、どんな木が、どのくらいあるのでしょうか？解説員が調べてみました！（道から外れずに計測できる木を対象とし、根元から130cmの位置の幹周りが2m以上の木（株立ちの木は幹の合計）を集計しています）

## ◆高尾山の大きな木マップ

地図上の記号は樹木のおおよその地点を示しています。



- 凡例
- ▲スギ
  - ▽モミ
  - コナラ
  - ☆ヤマザクラ
  - ◆ウラジロガシ
  - イタヤカエデ
  - △ケヤキ
  - ※カヤ
  - ▼イロハモミジ
  - ◎ホオノキ
  - アカガシ
  - イヌブナ
  - ★イチョウ

## ◆表：幹周り2m以上（株立ちの木は幹周りの合計）の木の本数（本）

	1号路	6号路	稲荷山コース	3号路	4号路	5号路	樹木別合計
スギ	42	26	0	12	0	1	81
モミ	6	2	6	7	8	3	32
コナラ	1	0	12	0	0	0	13
ヤマザクラ	0	0	8	0	1	0	9
ウラジロガシ	7	0	0	0	0	0	7
イタヤカエデ	0	1	1	0	2	0	4
ケヤキ	2	0	0	2	0	0	4
カヤ	1	0	0	0	1	0	2
イロハモミジ	1	0	0	0	0	0	1
ホオノキ	0	0	0	0	1	0	1
アカガシ	1	0	0	0	0	0	1
イヌブナ	0	0	0	0	1	0	1
イチョウ	1	0	0	0	0	0	1
研究路別合計	62 (9種)	29 (3種)	27 (4種)	21 (3種)	14 (6種)	4 (2種)	総計157 (13種)

この調査では、計13種157本の大きな木が確認されました。

樹木別での本数の多さでは、スギが最多で、モミ、コナラ、ヤマザクラと続いています。

また、研究路別での本数の多さでは、1号路が最も多く、次いで6号路、稲荷山コース、3号路でほぼ同数となっています。

木々の変化や彩りが豊かになるこの季節、大木たちの様子を探ってみるのも、面白いかも知れませんね。

## ◆大きな木ピックアップ

表紙の葉っぱや木の実、高尾山にある大きな木の種類からとりあげました。遠くで見てもよし、近くで見てもよしの大きな木。そんな木々をご紹介します。

### Aモミ

クリスマスツリーの木として有名です。秋頃になると球果（松ぼっくり）から種子が散り始め、風に運ばれていきます。モミの球果を拾うのは難しいのですが、強い風が吹いた後などに落ちていていることがあります。



### Bスギ

近年では花粉症の原因ということで敬遠されがちですが、古来から信仰の対象や、木材として重宝されています。高尾山では1号路をはじめ、たくさんのスギの大木が分布しています。



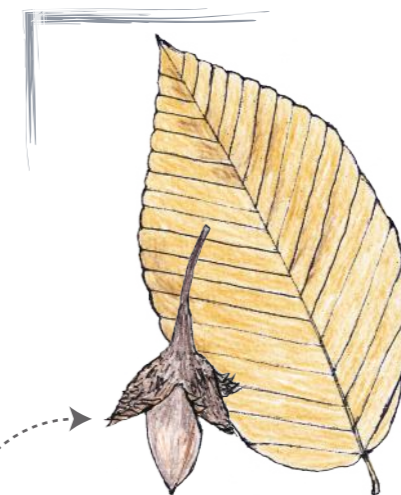
### Cホオノキ

とても大きな葉を持つ木。葉の大きさは、30cm以上になることも。郷土料理として知られる「朴葉味噌」は、この葉に味噌や具をのせて焼きます。



### Dイヌブナ

別名「クロブナ」とも呼ばれます。これはブナが白色がかった樹皮をしているのに対して、イヌブナは黒っぽい樹皮をしているためです。ドングリはソバの実に姿が似ているため「ソバグリ」とも呼ばれます。



### Eコナラ

雑木林の木として知られています。ドングリといえ、コナラのドングリがまず思い浮かぶのではないのでしょうか。秋には、葉が黄色く染まったり、赤く染まったり、あるいは茶色になったりと色どり豊かです。



◆ドングリの背比べ？  
ドングリは似た者同士が多いのですが、よく見てみると、樹種によって、形、大きさ、殻斗（かくと：帽子の部分）などが少しずつ異なります。

### Fウラジロガシ

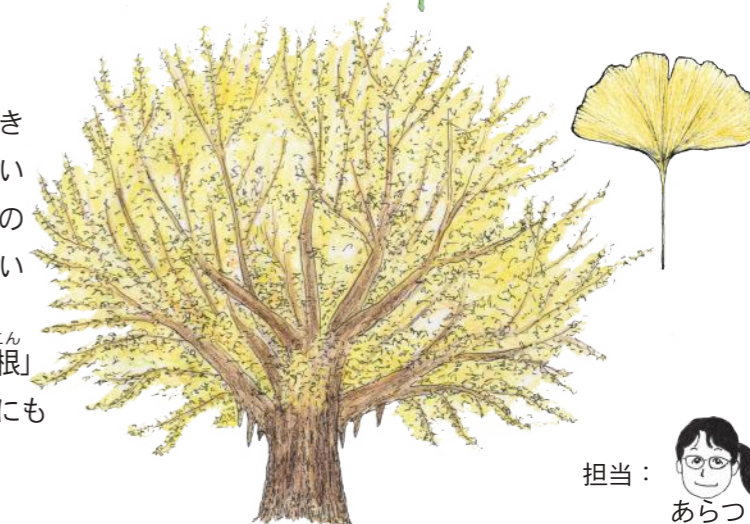
カシの木の仲間。葉の裏が白っぽいのでウラジロガシといいますが、常緑樹なので、秋には落葉せず、葉は緑色を保ちます。



### G高尾山の麦まきイチョウ

高尾の街並みをはじめ、東京の市街地を望むことができる金比羅台。そこに一本の大きなイチョウがたたずんでいます。このイチョウは「麦まきイチョウ」と呼ばれ、昔の人は、葉が黄色く色づく頃を、麦の種をまく目安にしていたそうです。

ところで、イチョウは古木になると、幹や枝から「気根」と言われる根を生やすことがあります。麦まきイチョウにも生えているかどうか、確かめてみてください。



担当：あつ